

2019年3月期 第1四半期決算短信〔米国基準〕（連結）

2018年7月26日

上場会社名 オムロン株式会社
 コード番号 6645
 代表者 役職名 代表取締役社長 CEO
 氏名山田義仁
 問合せ先責任者 役職名 執行役員 グローバル理財本部長
 氏名 大上高充
 四半期報告書提出予定日 2018年8月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有・無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有・無 (投資家向け)

上場取引所 東証 市場第一部
 URL <http://www.omron.co.jp/>

TEL (075)344-7070

配当支払開始予定日 —

(百万円未満四捨五入)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	209,784	3.1	19,609	△13.6	20,594	△5.4	14,678	△5.4
2018年3月期第1四半期	203,409	10.2	22,690	126.1	21,768	79.6	15,519	95.8

(注1) 四半期包括利益 2019年3月期第1四半期 13,627百万円(△36.8%) 2018年3月期第1四半期 21,557百万円(—%)

(注2) 2018年3月期第1四半期の四半期連結損益計算書の組み替えを行っております。詳細につきましては、添付資料11ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2019年3月期第1四半期	69	86	—	—
2018年3月期第1四半期	72	58	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	725,889	515,499	513,787	70.8
2018年3月期	744,952	507,386	505,530	67.9

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末	期末	合計			
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭		
2018年3月期	—	—	38	00	—	—	38	00	76	00
2019年3月期	—	—								
2019年3月期(予想)			—	—	—	—	—	—	92	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有・無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	900,000	4.7	93,000	7.8	88,000	5.6	64,500	2.1	306	26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有・無

第1四半期決算発表時点では通期連結業績予想の見直しを行っておりませんので、2018年4月26日公表の連結業績予想を据え置いております。なお、営業利益の対前期増減率は、会計方針の変更に伴い遡及適用を行ったため、遡及処理後の数値との比較によるものです。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有・無
 新規 ー社 (社名) 除外 ー社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有・無

(3) 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有・無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 有・無

(注) 詳細は、添付資料11ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年3月期1Q	213,958,172 株	2018年3月期	213,958,172 株
------------	---------------	----------	---------------

② 期末自己株式数

2019年3月期1Q	4,293,120 株	2018年3月期	3,352,916 株
------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2019年3月期1Q	210,096,489 株	2018年3月期1Q	213,804,933 株
------------	---------------	------------	---------------

(注) 2019年3月期第1四半期連結会計期間末において、役員報酬BIP信託及び株式付与ESOP信託として保有する当社株式766,683株は、期末自己株式数に含めて記載しております。また、期中平均株式数には、1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益の算出において控除する自己株式として含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 業績予想などは、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまなリスクや不確定な要素などの要因により、異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 当社は、米国会計基準に基づき連結損益計算書の表示形式としてシングルステップ方式（段階利益を表示しない方式）を採用していますが、他社との比較可能性を高めるため、当決算短信の「営業利益」は、「売上総利益」から「販売費及び一般管理費」、「試験研究開発費」を控除したものを表示しております。
- 当社は、2018年7月26日（木）に投資家向け説明会を開催する予定です。その模様および説明内容（音声）については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

(注) 事業の種類別セグメントの名称を次のとおり略して記載しています。

IAB： インダストリアルオートメーションビジネス（制御機器事業）

EMC： エレクトロニクス&メカニカルコンポーネントビジネス（電子部品事業）

AEC： オートモーティブ&エレクトロニクスコンポーネントビジネス（車載事業）

SSB： ソーシャルシステムズ・ソリューション&サービスビジネス（社会システム事業）

HCB： ヘルスケアビジネス（ヘルスケア事業）

その他： 環境事業、電子機器事業、バックライト事業など（本社直轄事業）

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 6
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括損益計算書	P. 8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 11
(継続企業の前提に関する注記)	P. 11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 11
(会計方針の変更)	P. 11
(重要な後発事象)	P. 11
(セグメント情報)	P. 12
3. 補足情報	P. 13
(1) 連結業績概要	P. 13
(2) 連結セグメント別売上高実績	P. 14
(3) 連結セグメント別営業利益実績	P. 15
(4) 期中平均レート実績	P. 15
(5) 連結セグメント別売上高予想	P. 16
(6) 連結セグメント別営業利益予想	P. 17
(7) 期中平均レート予想	P. 17

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

○ 全般的概況

当第1四半期（2018年4月～6月）における当社グループの業績は、前年同期比で増収減益となりました。主力のIAB（制御機器事業）やHCB（ヘルスケア事業）における増収が全社の売上高の増加を牽引し、第1四半期としては過去最高となりました。一方で、将来に向けた営業人財の強化や開発投資などを戦略的に増加させたことにより、営業利益は減少しました。なお、売上総利益率は、生産・販売・開発の各部門が一体となり推進してきた収益構造改革の効果により前年同期比0.5ポイント改善の41.8%となり、第1四半期としては売上総利益・率ともに過去最高となりました。

当第1四半期の業績結果は以下のとおりです。

	2018年3月期 第1四半期連結累計期間	2019年3月期 第1四半期連結累計期間	増減率
売上高	2,034億円	2,098億円	+3.1%
売上総利益 (売上総利益率)	841億円 (41.4%)	877億円 (41.8%)	+4.3% (+0.5P)
営業利益 (営業利益率)	227億円 (11.2%)	196億円 (9.3%)	△13.6% (△1.8P)
税引前四半期純利益	218億円	206億円	△5.4%
当社株主に帰属する 四半期純利益	155億円	147億円	△5.4%
米ドル平均レート	111.5円	108.1円	△3.4円
ユーロ平均レート	121.5円	129.9円	+8.4円

(注) 2018年3月期第1四半期の四半期連結損益計算書の組み替えを行っております。詳細につきましては、11ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

○ セグメント別の状況

IAB（制御機器事業）

	2018年3月期 第1四半期連結累計期間	2019年3月期 第1四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高	958億円	1,028億円	+7.3%
営業利益	192億円	170億円	△11.5%

<売上高の状況>

自動車業界では先進技術開発・高度生産投資への需要が日本や米州で拡大しました。半導体関連を含むデジタル業界における投資需要は、韓国では一時的な減速の影響を受けたものの、日本、米州、中華圏において拡大しました。食品業界を中心とした機械輸出の需要は欧州で好調に推移しました。

これらの需要の拡大に対応し、お客様への最適なソリューション提案活動を実施したことに加え、買収企業の売上高が寄与したことから、売上高は前年同期比で増加しました。

<営業利益の状況>

成長のための営業人財や研究開発などへの積極的な投資拡大により、営業利益は前年同期比で減少しました。

EMC (電子部品事業)

	2018年3月期 第1四半期連結累計期間	2019年3月期 第1四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高	263億円	263億円	△0.2%
営業利益	37億円	29億円	△21.3%

(注) 経営管理区分の見直しにより、2019年3月期より、「その他事業」傘下の一部を「EMC」の事業セグメント等を含めて開示しております。これに伴い、2018年3月期を新管理区分に組み替えて表示しております。

<売上高の状況>

民生業界の需要は米州、欧州、中華圏で堅調に推移しました。車載業界の需要が日本では堅調に推移しました。アミューズメント業界の日本での需要は市場縮小の影響を受けて大きく減少しました。

これらの需要の変化の結果、売上高は前年同期比で横ばいとなりました。

<営業利益の状況>

商品の増産や生産設備の改善などへの積極的な投資拡大により、営業利益は前年同期比で大きく減少しました。

AEC (車載事業)

	2018年3月期 第1四半期連結累計期間	2019年3月期 第1四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高	322億円	329億円	+2.3%
営業利益	14億円	18億円	+25.7%

<売上高の状況>

当社製品を搭載した車種のモデルチェンジなどの影響により日本、米州、欧州における需要は低調に推移しました。インドでの好調な自動車生産や、インドネシアなどでの二輪向け商品の需要の増加などにより、アジアにおける需要は好調に推移しました。

これらの需要の変化の結果、売上高は前年同期比で増加しました。

<営業利益の状況>

売上高の増加や生産性の改善により、営業利益は前年同期比で大きく増加しました。

SSB (社会システム事業)

	2018年3月期 第1四半期連結累計期間	2019年3月期 第1四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高	83億円	83億円	+0.3%
営業利益 (△損失)	△20億円	△22億円	—

<売上高の状況>

駅務システム事業や交通管制・道路管理システム事業の更新需要が前年度並みで推移し、売上高は前年同期比で横ばいとなりました。

<営業利益の状況>

成長に向けた研究開発費の増加により、損失額が前年同期比で増加しました。

HCB（ヘルスケア事業）

	2018年3月期 第1四半期連結累計期間	2019年3月期 第1四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高	257億円	279億円	+8.5%
営業利益	33億円	39億円	+18.8%

<売上高の状況>

グローバルで血压計の需要が堅調に推移する中、日本、欧州エリア、米州エリアを中心としたグローバルでのオンラインチャネルで販促強化と中国での血压計のマーケティング強化により、売上は好調に拡大しました。

その結果、日本における医療機関向け機器の商流変更による売上高の減少はあるものの、前年同期比で増加しました。

<営業利益の状況>

成長のための研究開発投資を増加させる一方、売上高の増加と生産性の向上により、営業利益は前年同期比で大きく増加しました。

その他事業（本社直轄事業）

	2018年3月期 第1四半期連結累計期間	2019年3月期 第1四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高	132億円	105億円	△20.9%
営業利益（△損失）	3億円	△3億円	—

(注1) その他事業では、新規事業の探索・育成と、社内カンパニーに属さない事業の育成・強化を本社直轄で行っております。

(注2) 経営管理区分の見直しにより、2019年3月期より、「その他事業」傘下の一部を「EMC」の事業セグメント等を含めて開示しております。これに伴い、2018年3月期を新管理区分に組み替えて表示しております。

<売上高の状況>

環境事業では、太陽光発電パネル向けパワコンの販売が低調だったものの蓄電システムが好調に推移しました。電子機器事業では、主要顧客の好調な受注に支えられた電子機器の開発・生産受託サービス事業が好調に推移しました。バックライト事業は、事業の最適化を進めた結果、低調に推移しました。

これらの結果、売上高は前年同期比で大きく減少しました。

<営業利益の状況>

売上高の減少により、営業利益は前年同期比で減少しました。

(2) 財政状態に関する説明

○ 財政状態

VG2.0では、持続的な企業価値向上に向けた投資を積極的に実行する一方、資本効率を重視したROIC経営を継続します。

当第1四半期連結会計期間末の資産の部は、前連結会計年度末の受取手形及び売掛金の回収が進んだことなどにより、前連結会計年度末に比べ191億円減少して、7,259億円となりました。また、負債の部は、支払手形及び買掛金・未払金や未払費用の減少などにより、前連結会計年度末に比べ272億円減少して、2,104億円となりました。純資産の部は当社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより、前連結会計年度末に比べ81億円増加して、5,155億円となりました。以上より、株主資本比率は前連結会計年度の67.9%から70.8%となり、積極投資や経営環境の変化に対応できる強固な財務体質が維持されています。

○ キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況については、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

四半期純利益や減価償却費の計上、売上債権の減少などの一方、支払手形及び買掛金・未払金の減少などにより181億円の収入（前年同期比27億円の収入増）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

資本的支出などにより81億円の支出（前年同期比28億円の支出増）となりました。
なお、当連結会計期間の営業キャッシュ・フローの金額から投資活動によるキャッシュ・フローを控除したフリーキャッシュ・フローの金額は100億円となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払いや自己株式の取得などにより、136億円の支出（前年同期比61億円の支出増）となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第1四半期連結会計期間末残高は前連結会計年度末に比べ37億円減少し、1,093億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期決算発表時点では通期連結業績予想の見直しを行っておりませんので、2018年4月26日公表の連結業績予想を据え置いております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (2018年3月31日)		当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
		%		%
(資 産 の 部)				
流 動 資 産	437,385	58.7	417,720	57.5
現金及び現金同等物	113,023		109,320	
受取手形及び売掛金	174,065		155,685	
貸倒引当金	△ 1,117		△ 967	
たな卸資産	129,581		137,699	
その他の流動資産	21,833		15,983	
有 形 固 定 資 産	135,103	18.1	135,619	18.7
土 地	24,886		24,911	
建 物 及 び 構 築 物	145,389		144,504	
機 械 そ の 他	205,233		205,636	
建 設 仮 勘 定	10,063		10,601	
減 価 償 却 累 計 額	△ 250,468		△ 250,033	
投 資 そ の 他 の 資 産	172,464	23.2	172,550	23.8
の れ ん	38,705		40,780	
関 連 会 社 に 対 す る 投 資 及 び 貸 付 金	27,195		26,616	
投 資 有 価 証 券	29,016		29,742	
施 設 借 用 保 証 金	7,531		7,671	
繰 延 税 金	39,947		37,412	
そ の 他 の 資 産	30,070		30,329	
資 産 合 計	744,952	100.0	725,889	100.0

(単位：百万円)

期 別 科 目	前連結会計年度 (2018年3月31日)		当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(負 債 の 部)		%		%
流 動 負 債	182,778	24.5	155,975	21.5
支払手形及び買掛金・未払金	93,792		83,089	
未 払 費 用	44,291		31,484	
未 払 税 金	6,414		4,609	
そ の 他 の 流 動 負 債	38,281		36,793	
繰 延 税 金	706	0.1	282	0.0
退 職 給 付 引 当 金	42,342	5.7	42,723	5.9
そ の 他 の 固 定 負 債	11,740	1.6	11,410	1.6
負 債 の 部 合 計	237,566	31.9	210,390	29.0
(純 資 産 の 部)				
株 主 資 本	505,530	67.9	513,787	70.8
資 本 金	64,100	8.6	64,100	8.8
資 本 剰 余 金	99,588	13.4	99,735	13.7
利 益 準 備 金	19,940	2.7	20,862	2.9
そ の 他 の 剰 余 金	390,950	52.4	412,356	56.8
その他の包括利益(△損失)累計額	△ 49,359	△ 6.6	△ 57,889	△ 7.9
為 替 換 算 調 整 額	△ 3,176		△ 4,625	
退 職 年 金 債 務 調 整 額	△ 53,785		△ 53,421	
売却可能有価証券未実現損益	7,426		—	
デ リ バ テ ィ ブ 純 損 益	176		157	
自 己 株 式	△ 19,689	△ 2.6	△ 25,377	△ 3.5
非 支 配 持 分	1,856	0.2	1,712	0.2
純 資 産 の 部 合 計	507,386	68.1	515,499	71.0
負債及び純資産合計	744,952	100.0	725,889	100.0

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括損益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期連結累計期間 〔 自 2017年4月1日 至 2017年6月30日 〕		当第1四半期連結累計期間 〔 自 2018年4月1日 至 2018年6月30日 〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	203,409	100.0	209,784	100.0
売 上 原 価	119,295	58.6	122,068	58.2
売 上 総 利 益	84,114	41.4	87,716	41.8
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	48,336	23.8	53,711	25.6
試 験 研 究 開 発 費	13,088	6.4	14,396	6.9
営 業 利 益	22,690	11.2	19,609	9.3
そ の 他 費 用 (△ 収 益) - 純 額 -	922	0.5	△ 985	△ 0.5
税 引 前 四 半 期 純 利 益	21,768	10.7	20,594	9.8
法 人 税 等	6,092	3.0	5,607	2.7
持 分 法 投 資 損 益	51	0.0	256	0.1
四 半 期 純 利 益	15,625	7.7	14,731	7.0
非 支 配 持 分 帰 属 損 益	106	0.1	53	0.0
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益	15,519	7.6	14,678	7.0

(注) 2018年3月期第1四半期の四半期連結損益計算書の組み替えを行っております。
詳細につきましては、11ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(四半期連結包括損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第1四半期連結累計期間 〔 自 2017年4月1日 至 2017年6月30日 〕	当第1四半期連結累計期間 〔 自 2018年4月1日 至 2018年6月30日 〕
		金 額	金 額
四 半 期 純 利 益		15,625	14,731
その他の包括利益（△損失）－税効果考慮後 為 替 換 算 調 整 額		5,171	△ 1,449
退 職 年 金 債 務 調 整 額		576	364
売却可能有価証券未実現損益		212	—
デ リ バ テ ィ ブ 純 損 益		△ 27	△ 19
その他の包括利益（△損失）計		5,932	△ 1,104
四半期包括利益		21,557	13,627
(内訳)			
非支配持分に帰属する四半期包括利益		103	53
当社株主に帰属する四半期包括利益		21,454	13,574

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別		前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間	
			〔 自 2017年4月1日 至 2017年6月30日 〕		〔 自 2018年4月1日 至 2018年6月30日 〕	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー						
1. 四 半 期 純 利 益				15,625		14,731
2. 営業活動によるキャッシュ・フローと 四 半 期 純 利 益 の 調 整						
(1) 減 価 償 却 費		6,748			7,094	
(2) 固定資産売却損(△益)(純額)		57			△ 184	
(3) 長期性資産の減損		8			—	
(4) 投資有価証券売却益(純額)	△	229			△ 20	
(5) 投資有価証券の減損		14			—	
(6) 投資有価証券評価益(純額)		—			△ 667	
(7) 退職給付引当金		658			928	
(8) 繰延税金		556			1,009	
(9) 持分法投資損益		51			256	
(10) 資産・負債の増減						
① 受取手形及び売掛金の減少		16,000			18,341	
② たな卸資産の増加	△	4,251			△ 8,144	
③ その他の資産の減少(△増加)	△	3,795			4,543	
④ 支払手形及び買掛金・未払金の減少	△	6,755			△ 10,521	
⑤ 未払税金の減少	△	3,276			△ 1,808	
⑥ 未払費用及びその他流動負債の減少	△	6,430			△ 7,671	
(11) その 他 (純額)		447		△ 197	226	3,382
営業活動によるキャッシュ・フロー				15,428		18,113
II 投資活動によるキャッシュ・フロー						
1. 投資有価証券の売却による収入				466		416
2. 投資有価証券の取得				△ 52		△ 1
3. 資本的支出				△ 5,783		△ 9,021
4. 施設借用保証金の増加(純額)				△ 95		△ 126
5. 有形固定資産の売却による収入				52		1,398
6. 事業買収(現金取得額との純額)				—		△ 831
7. そ の 他 (純額)				23		23
投資活動によるキャッシュ・フロー				△ 5,389		△ 8,142
III 財務活動によるキャッシュ・フロー						
1. 短期債務の増加(△減少)(純額)				△ 152		461
2. 親会社の支払配当金				△ 7,269		△ 8,003
3. 非支配株主への支払配当金				△ 138		△ 197
4. 自己株式の取得				△ 3		△ 5,707
5. そ の 他 (純額)				69		△ 134
財務活動によるキャッシュ・フロー				△ 7,493		△ 13,580
IV 換算レート変動の影響				1,970		△ 94
現金及び現金同等物の増減額				4,516		△ 3,703
期首現金及び現金同等物残高				126,026		113,023
四半期末現金及び現金同等物残高				130,542		109,320
営業活動によるキャッシュ・フローの追記						
1. 支払利息の支払額				29		45
2. 法人税等の支払額				9,148		6,403
キャッシュ・フローを伴わない投資及び財務活動の追記						
1. 資本的支出に関連する債務				549		968

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当連結会計年度よりFASB会計基準更新第2014-09「顧客との契約から生じる収益」を適用しております。当会計基準更新は、財務諸表の利用者の、顧客との契約から生じる収益とキャッシュ・フローの性質、取引量、取引タイミング、そして取引の不確実性についての理解に資するための、定量的・定性的情報の開示を要求しております。当会計基準更新の適用による期首その他の剰余金への累積影響額に重要性はありません。

当連結会計年度よりFASB会計基準更新第2016-01「金融資産および金融負債の認識および測定」およびFASB会計基準更新第2018-03「金融資産および金融負債の認識および測定に対する技術的修正および改善」を適用しております。当会計基準更新は、持分証券の分類および測定、また、公正価値で評価される一部の金融負債の公正価値変動の表示の改訂を要求しております。さらに、当会計基準更新は、一部の金融商品の公正価値に関する開示の改訂を要求しております。当会計基準更新の適用による当社および子会社への影響のうち、売却可能有価証券について、その他の包括利益累計額として認識していた税効果調整後の未実現利益7,426百万円を期首その他の剰余金への累積影響額として調整しております。また、市場性のない持分証券について、224百万円を期首その他の剰余金への累積影響額として調整しております。

当連結会計年度よりFASB会計基準更新第2017-07「期間年金費用および期間退職後給付費用の表示の改善」を適用しております。当会計基準更新は、期間年金費用および期間退職後給付費用につき、勤務費用とそれ以外の要素に区分し、勤務費用については他の人件費と同じ損益計算書項目に表示し、勤務費用以外の構成要素については、勤務費用から区分して表示することを要求しております。また、期間年金費用及び期間退職後給付費用のうち、勤務費用のみが棚卸資産等への資産計上が認められます。当会計基準更新のうち、勤務費用とそれ以外の要素に区分表示する規定は遡及適用され、資産計上が認められる費用を勤務費用に限定する規定は将来に向かって適用されます。

当社および子会社は、勤務費用とそれ以外の要素に区分表示する規定を遡及適用し、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書上、売上原価から32百万円、販売費及び一般管理費から39百万円、試験研究開発費から15百万円を「その他費用(△収益)－純額」に組み替えて表示しております。前第1四半期連結累計期間の売上総利益、営業利益はそれぞれ組み替え前と比較して32百万円、86百万円増加しております。なお、資産計上が認められる費用を勤務費用に限定する規定の適用が、当社および子会社への経営成績および財政状態に与える重要な影響はありません。

(重要な後発事象)

当社は、2018年7月26日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得枠を設定することを決議いたしました。

[取得に係る事項の内容]

1. 取得対象株式の種類	当社普通株式
2. 取得し得る株式の総数	5,000,000株(上限)
3. 株式の取得価額の総額	20,000,000,000円(上限)
4. 取得期間	2018年7月27日から2019年7月26日まで

(セグメント情報)

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

(単位: 百万円)

	IAB	EMC	AEC	SSB	HCB	その他	計	消去調整他	連結
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	95,810	26,346	32,213	8,286	25,715	13,218	201,588	1,821	203,409
(2)セグメント間の内部売上高	1,491	13,878	435	833	96	1,696	18,429	△ 18,429	—
計	97,301	40,224	32,648	9,119	25,811	14,914	220,017	△ 16,608	203,409
営業費用	78,057	36,529	31,253	11,101	22,498	14,655	194,093	△ 13,374	180,719
営業利益(△損失)	19,244	3,695	1,395	△ 1,982	3,313	259	25,924	△ 3,234	22,690

(注1) 経営管理区分の見直しにより、2019年3月期より、「その他」傘下の一部を「EMC」の事業セグメント及び「消去調整他」に含めて開示しております。これに伴い、前第1四半期連結累計期間を新管理区分に組み替えて表示しております。

(注2) 2018年3月期第1四半期の四半期連結損益計算書の組み替えを行っております。組み替え額については「消去調整他」に含めて開示しております。詳細につきましては、11ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位: 百万円)

	IAB	EMC	AEC	SSB	HCB	その他	計	消去調整他	連結
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	102,785	26,302	32,938	8,308	27,899	10,454	208,686	1,098	209,784
(2)セグメント間の内部売上高	1,538	14,162	145	1,008	59	1,666	18,578	△ 18,578	—
計	104,323	40,464	33,083	9,316	27,958	12,120	227,264	△ 17,480	209,784
営業費用	87,285	37,555	31,329	11,483	24,023	12,376	204,051	△ 13,876	190,175
営業利益(△損失)	17,038	2,909	1,754	△ 2,167	3,935	△ 256	23,213	△ 3,604	19,609

[所在地別売上高]

前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

(単位: 百万円)

	IAB	EMC	AEC	SSB	HCB	その他	計	消去調整他	連結
主たる地域市場 (外部顧客)									
日本	35,096	6,778	4,348	8,263	5,984	11,479	71,948	1,624	73,572
米州	7,709	4,187	11,250	—	6,490	—	29,636	—	29,636
欧州	18,560	3,936	774	—	4,446	—	27,716	—	27,716
中華圏	20,890	7,902	6,306	13	6,268	1,677	43,056	—	43,056
東南アジア他	13,451	3,542	7,677	—	2,434	—	27,104	—	27,104
直接輸出	104	1	1,858	10	93	62	2,128	197	2,325
計	95,810	26,346	32,213	8,286	25,715	13,218	201,588	1,821	203,409

当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位: 百万円)

	IAB	EMC	AEC	SSB	HCB	その他	計	消去調整他	連結
主たる地域市場 (外部顧客)									
日本	38,535	5,501	4,137	8,246	5,683	8,857	70,959	874	71,833
米州	9,231	4,424	9,656	—	6,194	—	29,505	—	29,505
欧州	20,931	4,654	637	—	5,106	—	31,328	—	31,328
中華圏	23,034	8,526	6,516	37	8,179	1,524	47,816	—	47,816
東南アジア他	10,968	3,167	10,356	—	2,592	—	27,083	—	27,083
直接輸出	86	30	1,636	25	145	73	1,995	224	2,219
計	102,785	26,302	32,938	8,308	27,899	10,454	208,686	1,098	209,784

(注) 日本以外の区分に属する主な国または地域

- (1) 米州……………米国・カナダ・ブラジル・メキシコ
- (2) 欧州……………オランダ・英国・ドイツ・フランス・イタリア・スペイン
- (3) 中華圏……………中国・香港・台湾
- (4) 東南アジア他……………シンガポール・韓国・インド・豪州

3. 補足情報

(1) 連結業績概要

		第1四半期累計			通期		
		2018年3月期 第1四半期	2019年3月期 第1四半期	前年同期比	2018年3月期	2019年3月期 予想	前期比
売上高	百万円	203,409	209,784	103.1%	859,982	900,000	104.7%
営業利益 (率)	百万円 (%)	22,690 (11.2%)	19,609 (9.3%)	86.4% (△1.8P)	86,254 (10.0%)	93,000 (10.3%)	107.8% (+0.3P)
税引前四半期(当期)純利益 (率)	百万円 (%)	21,768 (10.7%)	20,594 (9.8%)	94.6% (△0.9P)	83,367 (9.7%)	88,000 (9.8%)	105.6% (+0.1P)
当社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	百万円	15,519	14,678	94.6%	63,159	64,500	102.1%
1株当たり当社株主に 帰属する四半期(当期)純利益	円 銭	72円58銭	69円86銭	△2円72銭	296円85銭	306円26銭	+9円41銭
総資産	百万円	695,528	725,889	104.4%	744,952		
株主資本 (株主資本比率)	百万円 (%)	490,480 (70.5%)	513,787 (70.8%)	104.8% (+0.3P)	505,530 (67.9%)		
1株当たり株主資本	円 銭	2,294円06銭	2,450円51銭	+156円45銭	2,400円37銭		
営業活動による キャッシュ・フロー	百万円	15,428	18,113	+2,685	73,673		
投資活動による キャッシュ・フロー	百万円	△5,389	△8,142	△2,753	△55,842		
財務活動による キャッシュ・フロー	百万円	△7,493	△13,580	△6,087	△33,082		
現金及び現金同等物 四半期末(期末)残高	百万円	130,542	109,320	△21,222	113,023		

(注1) 連結子会社数は158社、持分法適用関連会社数は17社です。

(注2) 2018年3月期第1四半期累計期間および2018年3月期通期の連結損益計算書の組み替えを行っております。詳細につきましては、11ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(2) 連結セグメント別売上高実績

(単位：億円)

		2018年3月期 第1四半期累計	2019年3月期 第1四半期累計	前年同期比
IAB	日本	351	385	109.8%
	米州	77	92	119.7%
	欧州	186	209	112.8%
	中華圏	209	230	110.3%
	東南アジア他	135	110	81.5%
	直接輸出	1	1	82.7%
	計	958	1,028	107.3%
EMC	日本	68	55	81.2%
	米州	42	44	105.7%
	欧州	39	47	118.2%
	中華圏	79	85	107.9%
	東南アジア他	35	32	89.4%
	直接輸出	0	0	—
	計	263	263	99.8%
AEC	日本	43	41	95.1%
	米州	113	97	85.8%
	欧州	8	6	82.3%
	中華圏	63	65	103.3%
	東南アジア他	77	104	134.9%
	直接輸出	19	16	88.1%
	計	322	329	102.3%
SSB	日本	83	82	99.8%
	米州	—	—	—
	欧州	—	—	—
	中華圏	0	0	—
	東南アジア他	—	—	—
	直接輸出	0	0	—
	計	83	83	100.3%
HCB	日本	60	57	95.0%
	米州	65	62	95.4%
	欧州	44	51	114.8%
	中華圏	63	82	130.5%
	東南アジア他	24	26	106.5%
	直接輸出	1	1	155.9%
	計	257	279	108.5%
その他	日本	115	89	77.2%
	米州	—	—	—
	欧州	—	—	—
	中華圏	17	15	90.9%
	東南アジア他	—	—	—
	直接輸出	1	1	117.7%
	計	132	105	79.1%
消去調整他	日本	16	9	53.8%
	米州	—	—	—
	欧州	—	—	—
	中華圏	—	—	—
	東南アジア他	—	—	—
	直接輸出	2	2	113.7%
	計	18	11	60.3%
合計	日本	736	718	97.6%
	米州	296	295	99.6%
	欧州	277	313	113.0%
	中華圏	431	478	111.1%
	東南アジア他	271	271	99.9%
	直接輸出	23	22	95.4%
	計	2,034	2,098	103.1%

(注) 経営管理区分の見直しにより、2019年3月期より、「その他」傘下の一部を「EMC」の事業セグメント及び「消去調整他」に含めて開示しております。これに伴い、2018年3月期を新管理区分に組み替えて表示しております。

(3) 連結セグメント別営業利益実績

(単位：億円)

	2018年3月期 第1四半期累計	2019年3月期 第1四半期累計	前年同期比
IAB	192	170	88.5%
EMC	37	29	78.7%
AEC	14	18	125.7%
SSB	△ 20	△ 22	—
HCB	33	39	118.8%
その他	3	△ 3	—
消去調整他	△ 32	△ 36	—
合計	227	196	86.4%

(注1) 経営管理区分の見直しにより、2019年3月期より、「その他」傘下の一部を「EMC」の事業セグメント及び「消去調整他」に含めて開示しております。これに伴い、2018年3月期を新管理区分に組み替えて表示しております。

(注2) 2018年3月期第1四半期の四半期連結損益計算書の組み替えを行っております。組み替え額については「消去調整他」に含めて開示しております。詳細につきましては、11ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 期中平均レート実績

(1外貨当たり 円)

	2018年3月期 第1四半期累計	2019年3月期 第1四半期累計	前年同期比
USD	111.5	108.1	△3.4
EUR	121.5	129.9	+8.4

(5) 連結セグメント別売上高予想

(単位：億円)

		2018年3月期	2019年3月期	前年同期比
IAB	日本	1,520	1,630	107.3%
	米州	353	380	107.7%
	欧州	777	835	107.4%
	中華圏	777	855	110.1%
	東南アジア他	531	575	108.3%
	直接輸出	4	5	117.6%
	計	3,961	4,280	108.0%
EMC	日本	243	210	86.5%
	米州	175	175	99.8%
	欧州	169	175	103.3%
	中華圏	310	320	103.1%
	東南アジア他	145	140	96.9%
	直接輸出	1	0	0.0%
	計	1,044	1,020	97.7%
AEC	日本	173	160	92.6%
	米州	419	385	91.9%
	欧州	28	20	71.6%
	中華圏	286	275	96.0%
	東南アジア他	333	375	112.8%
	直接輸出	73	65	89.0%
	計	1,312	1,280	97.6%
SSB	日本	628	665	105.8%
	米州	—	—	—
	欧州	—	—	—
	中華圏	3	5	169.5%
	東南アジア他	—	—	—
	直接輸出	6	0	0.0%
	計	637	670	105.2%
HCB	日本	260	285	109.5%
	米州	238	245	103.0%
	欧州	210	220	105.0%
	中華圏	268	305	113.8%
	東南アジア他	103	130	125.9%
	直接輸出	6	5	85.5%
	計	1,085	1,190	109.7%
その他	日本	420	435	103.5%
	米州	—	—	—
	欧州	—	—	—
	中華圏	85	65	76.3%
	東南アジア他	—	—	—
	直接輸出	4	5	127.2%
	計	510	505	99.1%
消去調整他	日本	41	50	123.0%
	米州	—	—	—
	欧州	—	—	—
	中華圏	—	—	—
	東南アジア他	—	—	—
	直接輸出	11	5	45.1%
	計	52	55	106.3%
合計	日本	3,285	3,435	104.6%
	米州	1,185	1,185	100.0%
	欧州	1,184	1,250	105.6%
	中華圏	1,729	1,825	105.5%
	東南アジア他	1,111	1,220	109.8%
	直接輸出	105	85	81.0%
	計	8,600	9,000	104.7%

(注) 経営管理区分の見直しにより、2019年3月期より、「その他」傘下の一部を「EMC」の事業セグメント及び「消去調整他」に含めて開示しております。これに伴い、2018年3月期を新管理区分に組み替えて表示しております。

(6) 連結セグメント別営業利益予想

(単位：億円)

	2018年3月期	2019年3月期	前年同期比
IAB	740	820	110.8%
EMC	125	125	100.2%
AEC	58	60	103.2%
SSB	41	45	109.5%
HCB	112	125	111.5%
その他	△ 5	0	—
消去調整他	△ 208	△ 245	—
合計	863	930	107.8%

(注1) 経営管理区分の見直しにより、2019年3月期より、「その他」傘下の一部を「EMC」の事業セグメント及び「消去調整他」に含めて開示しております。これに伴い、2018年3月期を新管理区分に組み替えて表示しております。

(注2) 2018年3月期通期の連結損益計算書の組み替えを行っております。組み替え額については「消去調整他」に含めて開示しております。詳細につきましては、11ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(7) 期中平均レート予想

(1外貨当たり 円)

	2018年3月期	2019年3月期	前年同期比
USD	111.2	107.3	△3.9
EUR	129.4	130.7	+1.3